



(1)

聖君、光君、学君とも同じ速さですから、22分遅れたのであれば、学君は聖、光君よりも22分スタートが遅かったこととなります。したがって光君が折り返したのは $22 - 6 = 16$ 分後。折り返して6分で学君が出発したとき、二人の間は $16 - 6 = 10$ 分間分空いていて、二人が向かい合って進むから5分後には出会います。したがって二人が出会うのは $22 + 5 = 27$ 分後

(答え) 27分後

(2) $1\frac{2}{3}$ 倍なので、速さの比は5:3ですからかかる時間の比は3:5

その差が $22 - 0.4 = 21.6$ 分ですから $21.6 \div 2 \times 5 = 54$ 分がPからQまでにかかる時間です。

$$54 - 22 = 32 \text{ 分}$$

(答え) 32分

(3) 20m加わると12分短くなるので、54分かかるところが42分で行けるから、 $54 : 42 = 9 : 7$ その差が20mだから最初の分速は70m

$$70 \times 54 = 3780 \text{ m} = 3.78 \text{ km}$$

(答え) 3.78km